



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月9日

上場会社名 ジャパンマテリアル株式会社
 コード番号 6055 URL <http://www.j-material.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 久男
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 深田 耕志
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 名

TEL 059-399-3821

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	5,825	9.0	1,336	27.7	1,329	27.9	905	39.8
29年3月期第1四半期	5,346	30.0	1,046	17.4	1,039	13.5	647	8.6

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 896百万円 (67.4%) 29年3月期第1四半期 535百万円 (△17.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	26.43	—
29年3月期第1四半期	18.93	—

当社は、平成29年1月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	自己資本	%
30年3月期第1四半期	24,700		15,518		15,518	62.8
29年3月期	23,707		15,340		15,340	64.7

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 15,518百万円 29年3月期 15,340百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	21.00	21.00
30年3月期	—				
30年3月期(予想)		0.00	—	23.00	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、同期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,200	1.9	2,200	△9.2	2,200	△7.5	1,500	△2.6	43.79
通期	24,000	7.5	4,800	5.3	4,800	4.6	3,350	9.8	97.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	35,049,840 株	29年3月期	35,049,840 株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	792,846 株	29年3月期	792,846 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	34,256,994 株	29年3月期1Q	34,217,770 株

当社は、平成29年1月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の回復や雇用環境の改善を背景として緩やかな回復基調が続いているものの、米国政権の政策動向や地政学的リスクの高まりなど先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く市場環境は、半導体市場においてはIoT普及によるデータサーバー向けの増加やスマートフォンの大容量化などによる旺盛な需要を受けて設備投資が継続しました。また、中小型ディスプレイ市場においては、スマートフォンへの有機ELパネル搭載が本格的に計画され、設備投資や量産に向けた動向に注目が集まりました。

このような状況の中、当社グループのエレクトロニクス関連事業において、顧客の設備投資に伴い発生するインシヤル部門(特殊ガス供給装置製造、供給配管設計施工)は、主要顧客である半導体工場において積極的な設備投資が引き続き実施されたことから堅調に推移しました。また、生産活動に伴い発生するオペレーション部門(特殊ガス販売管理業務、技術サービス等)は、半導体工場での生産活動が順調に推移したことから、主に国内および海外での特殊ガス販売、半導体製造装置メンテナンス、オンサイト事業が順調に推移しました。

グラフィックスソリューション事業においては、デジタルサイネージ用メディアプレーヤー販売は増加したものの、産業用グラフィックボード販売が伸び悩んだことにより売上高および利益は減少しました。

太陽光発電事業では、三重県内で3か所の太陽光発電所(出力合計3.9メガワット)が稼働しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は5,825百万円(前年同四半期比9.0%増)、営業利益は1,336百万円(前年同四半期比27.7%増)、経常利益は1,329百万円(前年同四半期比27.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は905百万円(前年同四半期比39.8%増)となりました。

①エレクトロニクス関連事業

当セグメントにおいては、売上高は5,546百万円(前年同四半期比10.1%増)、セグメント利益は1,512百万円(前年同四半期比31.6%増)となりました。

②グラフィックスソリューション事業

当セグメントにおいては、売上高は213百万円(前年同四半期比14.3%減)、セグメント利益は8百万円(前年同四半期比60.9%減)となりました。

③太陽光発電事業

当セグメントにおいては、売上高は66百万円(前年同四半期比11.2%増)、セグメント利益は26百万円(前年同四半期比54.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ993百万円増加し、24,700百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ954百万円増加し、12,782百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が708百万円増加、仕掛品が118百万円増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ38百万円増加し、11,918百万円となりました。これは主にリース債権及びリース投資資産が169百万円減少したものの、有形固定資産が214百万円増加したことによります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ845百万円増加し、8,143百万円となりました。これは主に未払法人税等が514百万円減少したものの、短期借入金が573百万円増加、支払手形及び買掛金が529百万円増加、未払費用が217百万円増加したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ29百万円減少し、1,038百万円となりました。これは主にリース債務が22百万円減少したことによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ177百万円増加し、15,518百万円となりました。これは主に配当金の支払により719百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益905百万円を計上したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月12日付「平成29年3月期決算短信」にて公表いたしました通期の連結業績予想から修正を行っておりません。なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,527,780	1,532,942
受取手形及び売掛金	6,789,011	7,497,739
商品及び製品	474,348	452,809
仕掛品	611,309	729,414
原材料及び貯蔵品	699,461	790,691
繰延税金資産	225,071	238,887
その他	1,588,361	1,617,492
貸倒引当金	△87,209	△77,307
流動資産合計	11,828,133	12,782,670
固定資産		
有形固定資産	2,928,717	3,143,178
無形固定資産		
のれん	505,536	480,684
その他	51,715	55,757
無形固定資産合計	557,252	536,442
投資その他の資産		
リース債権及びリース投資資産	6,290,497	6,120,958
差入保証金	1,629,666	1,629,898
その他	473,373	487,812
投資その他の資産合計	8,393,537	8,238,669
固定資産合計	11,879,507	11,918,290
資産合計	23,707,640	24,700,960
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,900,788	2,430,379
短期借入金	3,368,443	3,941,485
未払金	284,044	284,987
未払費用	292,948	510,203
未払法人税等	967,498	453,425
繰延税金負債	—	73
賞与引当金	280,927	153,457
その他	203,943	369,636
流動負債合計	7,298,595	8,143,647
固定負債		
退職給付に係る負債	167,518	173,731
リース債務	776,176	753,481
資産除去債務	27,396	26,557
繰延税金負債	92,001	80,235
その他	5,011	4,838
固定負債合計	1,068,105	1,038,845
負債合計	8,366,700	9,182,492

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,317,815	1,317,815
資本剰余金	1,598,482	1,598,482
利益剰余金	13,162,614	13,348,688
自己株式	△813,857	△813,857
株主資本合計	15,265,054	15,451,128
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37,594	39,385
為替換算調整勘定	38,290	27,953
その他の包括利益累計額合計	75,885	67,338
純資産合計	15,340,939	15,518,467
負債純資産合計	23,707,640	24,700,960

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	5,346,813	5,825,865
売上原価	3,661,206	3,903,481
売上総利益	1,685,607	1,922,383
販売費及び一般管理費	638,619	585,835
営業利益	1,046,988	1,336,548
営業外収益		
受取利息	1,168	1,599
受取配当金	2,052	2,057
受取賃貸料	3,318	3,318
その他	7,371	6,251
営業外収益合計	13,909	13,225
営業外費用		
支払利息	1,427	2,397
不動産賃貸費用	683	657
為替差損	18,942	16,714
その他	89	25
営業外費用合計	21,142	19,795
経常利益	1,039,755	1,329,978
特別損失		
固定資産除売却損	2	—
投資有価証券評価損	26,700	—
特別損失合計	26,702	—
税金等調整前四半期純利益	1,013,052	1,329,978
法人税、住民税及び事業税	392,334	470,079
法人税等調整額	△46,732	△45,571
法人税等合計	345,601	424,507
四半期純利益	667,451	905,471
非支配株主に帰属する四半期純利益	19,719	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	647,732	905,471

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	667,451	905,471
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,655	1,790
繰延ヘッジ損益	△12,359	—
為替換算調整勘定	△122,915	△10,337
その他の包括利益合計	△131,620	△8,546
四半期包括利益	535,831	896,924
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	536,836	896,924
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,005	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	エレクトロニクス 関連事業	グラフィックス ソリューション事業	太陽光発電事業	
売上高				
外部顧客への売上高	5,038,564	248,728	59,520	5,346,813
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	5,038,564	248,728	59,520	5,346,813
セグメント利益	1,149,336	22,959	17,415	1,189,710

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,189,710
全社費用(注)	△143,227
その他	505
四半期連結損益計算書の営業利益	1,046,988

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	エレクトロニクス 関連事業	グラフィックス ソリューション事業	太陽光発電事業	
売上高				
外部顧客への売上高	5,546,447	213,247	66,170	5,825,865
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	5,546,447	213,247	66,170	5,825,865
セグメント利益	1,512,482	8,984	26,919	1,548,386

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,548,386
全社費用(注)	△212,273
その他	435
四半期連結損益計算書の営業利益	1,336,548

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。